

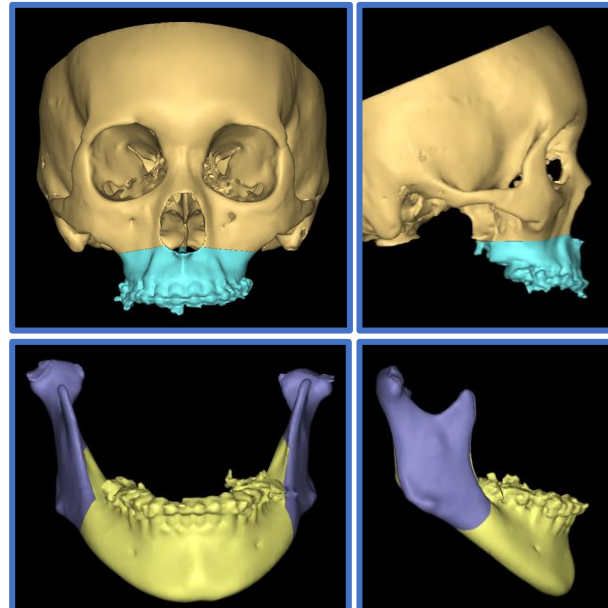
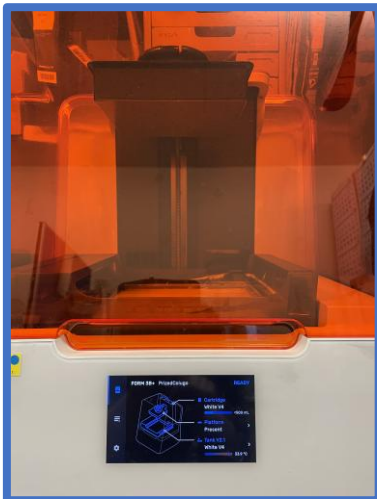
## 1. 多数の研修認定施設としての専門性と教育および総合病院の病院歯科として医療提供

- 日本口腔外科学会、日本顎変形症学会、日本顎関節症学会、日本顎顔面インプラント学会、日本口腔インプラント学会より、研修施設として認定を受けている

- 他科からの歯科診療を積極的に受け、ICUラウンドおよびNSTチームへ参加し病院歯科としての役割を担っている。

## 2. 顎変形症の治療；デジタルデータの活用

- 県内唯一の認定研修施設  
→専門性の高い医療の提供および後身の育成
- 臨床と研究の両立  
→ポスター賞を2名受賞(2024年日本顎変形症学会)
- 3D画像の構築, 3Dプリンターの活用  
→チームでのディスカッションの活性化や情報共有の円滑化を図り、より良い医療の提供へ



## 3. 難症例インプラント治療

- インプラント治療難症例に対するインプラント治療  
→全身疾患により総合病院での外科的治療が必要埋入する骨の状態が良好ではない等
- 総合病院でこそ治療が実現可能な治療  
→医科歯科連携による治療の可能性の闊外
- CT画像から埋入部位をシュミレーション  
→チームアプローチが可能となり、治療可能性の拡大

\* 右図；合併症や薬の副作用からの顎骨壊死に対し、顎骨離断後、プレート再建。

→咀嚼機能障害に対しインプラント治療の検討がなされた症例。

